

KOBELCO

縞鋼板

KCP
KCP-SS400

株式會社 神戶製鋼所

安全と安心に欠かせない

縞鋼板 KCP KCP-SS400

神戸製鋼の縞鋼板は合理的な設計によるスマートなデザインですので、すべり止め効果や水切れがよいばかりでなく、単位面積当りの質量も軽くなっております。

床用としてはもちろんのこと、各種構造物の化粧板としても広くご愛用して頂いておりますが、これは縞目模様の設計のすばらしさに加えて、加古川製鉄所における製鉄から出荷までの一貫した管理体制による安定した品質と納期管理に対する高い評価によるものと確信しております。

なお、鋼板、鋼帯いずれのご用命をもお受けいたします。

何とぞ、今後とも一層のご愛顧を賜われますようお願い申し上げます。

特 長

1

すべり止め効果が高い

縞目模様は周辺に対し45度の角度をつけており、どの方向に対してもすべり止め効果は等しく、また縦横自由な板取りが可能で、資材の節約につながります。

2

溶接性及び加工性は良好

溶接性を配慮した成分系を採用し、さらに適切な圧延方法により製造していますので、溶接性及び加工性は良好です。

3

耐摩耗性が良好

材質的にも、形状的にも、すぐれた耐摩耗性をもっていますので縞目部分の摩耗が少なく、長持ちします。

4

水切れが良好

縞目模様により水切れ効果を高めていますので、水洗い又は降雨の際の水切れが良好です。

5

外観が美しい

スマートなデザインを採用していますので、床、デッキ又は階段などにすっきりとご使用いただけます。

製品規格

神鋼規格名称

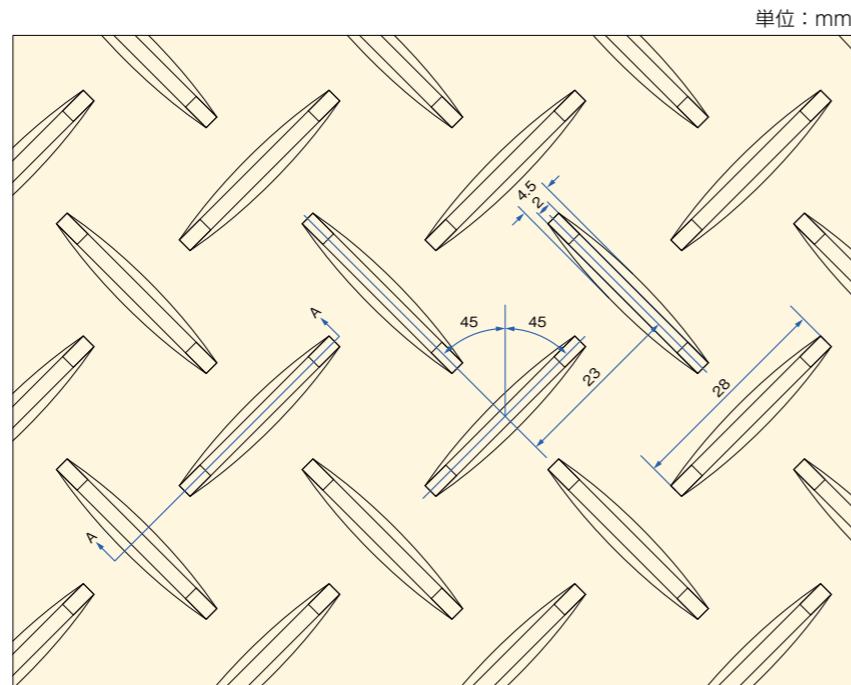
規格名称	摘要
KCP	一般用
KCP - SS400	一般用構造用

化学成分、機械的性質

種類の記号	化学成分 (%)		引張試験				
	P	S	降伏点又は耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び		引張試験片
					厚さ mm	伸び%	
KCP	—	—	—	—	—	—	—
KCP - SS400	0.050以下	0.050以下	245以上	400~510	5.0以下	21以上	5号
					5.0こえ12.0以下	17以上	1A号

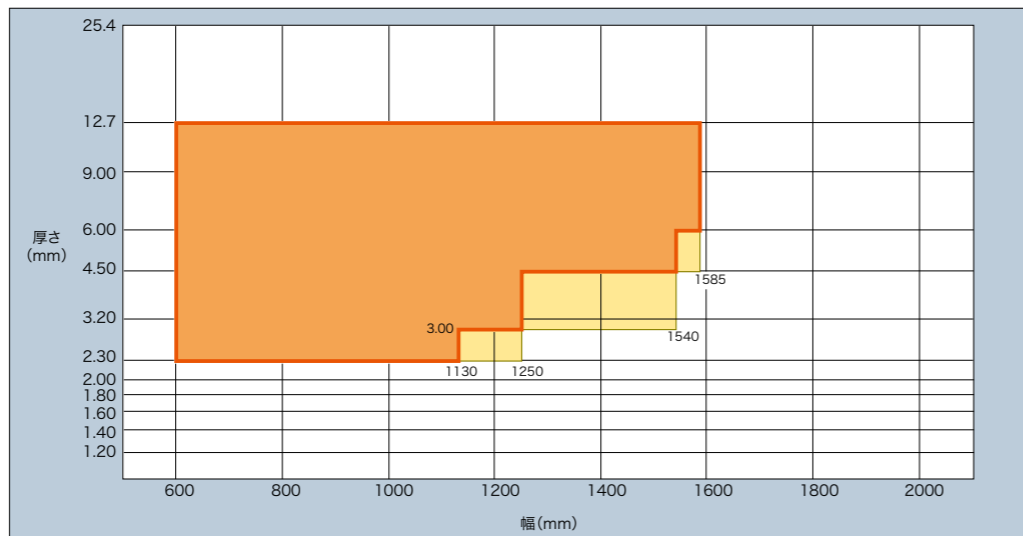
備考 1. KCPは機械的性質の規定はしていませんが、通常の場合引張強さは270N/mm²以上あります。
 2. KCP-SS400は引張強さのみ保証し、降伏点及び伸びは参考値とします。
 3. 機械的性質は、縞の部分に切削した試験片による値とします。

外観及び形状・寸法



製造可能範囲

引張強さ：270~400N/mm² 級
 ※ の範囲についてはご相談ください。



製造可能寸法及び質量

単位：kg

厚さ mm	種類 幅×長さ mm 呼称 (ft)	鋼板1枚の質量 (W ₂)			鋼帯1コイルの最大質量		
		914×1,829 3×6	1,219×2,438 4×8	1,524×3,048 5×10	914× \varnothing 3幅	1,219× \varnothing 4幅	1,524× \varnothing 5幅
2.3	19.73	33.0	58.6	—	12,800	17,000	—
3.2	26.79	44.8	79.6	124	13,500	18,000	22,200
4.5	36.99	61.8	110	172	15,000	20,000	22,700
6.0	48.77	81.5	145	227	15,400	20,500	24,300
8.0	64.47	107.8	192	297	17,300	23,000	28,900
9.0	72.32	121	215	336	17,300	23,000	28,900
12.0	95.87	160	285	445	17,300	23,000	28,900

備考 1. 上表以外の寸法についてもご相談に応じます。
 2. 単位質量 (W₁) の計算方法は次のとおりです。
 $W_1 = 7.85t + 1.67$ (kg/m²)
 t = 縞鋼板の厚さ (mm)
 また、鋼板1枚の質量 (W₂) の計算方法は次のとおりです。
 $W_2 = W_1 \times A$
 A = 縞鋼板の面積 (m²)
 3. 鋼帯の内径は約760mm、外径の最大値は2,100mmとします。

寸法許容差

寸法許容差は、JIS G 3193 (熱間圧延板及び鋼帯の形状、寸法、質量及びその許容差) を適用します。

単位：mm

区分	厚さ	幅	914	1,219	1,524		
			厚さ	±0.20	±0.20	±0.20	
厚さ	2.3		±0.20	±0.20	±0.20		
	3.2		±0.24	±0.24	±0.24		
	4.5		±0.45	±0.45	±0.45		
	6.0		±0.50	±0.50	±0.50		
	8.0		±0.55	±0.55	±0.55		
	9.0		±0.55	±0.55	±0.55		
	12.0		±0.55	±0.55	±0.55		
幅	カットエッジ	厚さ	幅	1,000 未満	1,250 未満	1,600 未満	
		2.3		+10 0	+10 0	+10 0	
		3.2		+10 0	+10 0	+10 0	
		4.5		+10 0	+10 0	+10 0	
		6.0		+10 0	+15 0	+15 0	
		8.0		+10 0	+15 0	+15 0	
		9.0		+10 0	+15 0	+15 0	
		12.0		+10 0	+15 0	+15 0	
		ミルエッジ			+25 0	+30 0	+35 0
		長さ	長さ	許容差			
4000 未満	+20 0						
4000 以上 6000 未満	+30 0						
6000 以上 8000 未満	+40 0						
8000 以上 10000 未満	+50 0						
10000 以上 13600 以下	+75 0						

備考 1. 厚さの許容差は、平坦部に適用し、山部には適用しません。
 2. 長さの許容差は、切板のみに適用します。

用途例

■ 建築構造物及び工場建屋など

- 階段 ● 床板 ● 側溝敷板（溝蓋）
- 化粧板 ● 足場板

■ 橋梁及び土木工事など

- 仮設敷板 ● 側溝敷板（溝蓋）
- マンホール蓋 ● 歩道 ● 足場板

■ 立体駐車場など

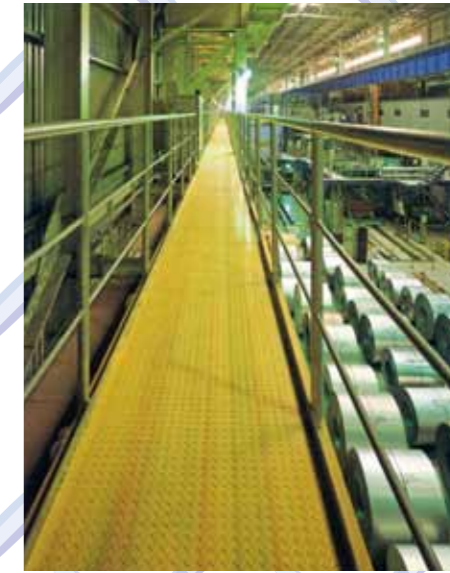
- ステップ ● 床板 ● 継目板

■ 船舶など

- 甲板 ● タラップ ● 通路

■ 鉄道車輛及び バス、トラックなどの特殊車輛

- ステップ ● 床板 ● 継目板



お問い合わせ

ご用命に際し、ご不明の点があります場合は、
下記部署又は最寄りの営業所にご連絡願います。

鉄鋼事業部門

厚板営業部(東京)	TEL (03)5739 - 6173
	FAX (03)5739 - 6921
厚板営業部(大阪)	TEL (06)6206 - 6253
	FAX (06)6233 - 3059
名古屋鉄鋼営業部 名古屋鋼板室	TEL (052)584 - 6161
	FAX (052)584 - 6107
薄板商品技術部(東京)	TEL (03)5739 - 6271
	FAX (03)5739 - 6937
薄板商品技術部(大阪)	TEL (06)6206 - 6329
	FAX (06)6206 - 6602

株式会社 神戸製鋼所

鉄鋼事業部門

神戸本社	〒651-8585	兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 2-2-4	TEL.(078)261-5111	FAX.(078)261-4123
東京本社	〒141-8688	東京都品川区北品川 5-9-12	TEL.(03)5739-6000	FAX.(03)5739-6903
大阪支社	〒541-8536	大阪府大阪市中央区備後町 4-1-3 御堂筋三井ビル	TEL.(06)6206-6111	FAX.(06)6206-6101
名古屋支社	〒451-0045	愛知県名古屋市西区名駅 2-27-8 名古屋プライムセントラルタワー	TEL.(052)584-6111	FAX.(052)584-6105
北海道支店	〒060-0004	北海道札幌市中央区北四条西 5-1-3 日本生命北門館ビル	TEL.(011)261-9331	FAX.(011)251-2533
東北支店	〒980-0811	宮城県仙台市青葉区一番町 1-2-25 仙台 NSビル	TEL.(022)261-8811	FAX.(022)261-0762
新潟支店	〒950-0087	新潟県新潟市中央区東大通 2-4-10 日本生命新潟ビル	TEL.(025)245-8681	FAX.(025)243-1645
北陸支店	〒930-0858	富山県富山市牛島町 18-7 アーバンプレイス	TEL.(076)441-4226	FAX.(076)442-4088
四国支店	〒760-0017	香川県高松市番町 1-6-8 高松興銀ビル	TEL.(087)823-7222	FAX.(087)823-7333
中国支店	〒730-0013	広島県広島市中区袋町 4-25 明治安田生命広島ビル	TEL.(082)258-5301	FAX.(082)258-5309
九州支店	〒812-0012	福岡県福岡市博多区博多駅中央街 1-1 新幹線博多ビル	TEL.(092)431-2211	FAX.(092)432-4002
沖縄支店	〒900-0006	沖縄県那覇市おもろまち 1-3-31 那覇新都心メディアビル西棟	TEL.(098)866-4923	FAX.(098)869-6185